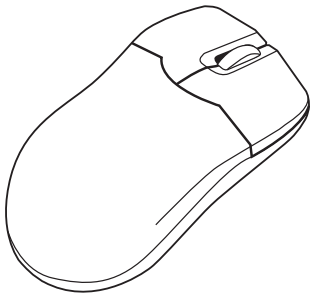


超小型静音ワイヤレスブルーLEDマウス 取扱説明書

400-MA090



400-MA090RC



この度は、超小型静音ワイヤレスブルーLEDマウス「400-MA090シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- マウス本体 1台
- 単四乾電池(テスト用) 2本
- 超小型レシーバー 1個
- 取扱説明書・保証書(本書) 1部

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

警告

■ テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

【注意】 本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

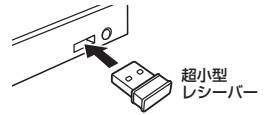
- ・対応OSを確認します。
- 2.対応機種・対応OS



- マウスに電池を入れ、レシーバーを取出し、電源をONにします。
- 6. マウスの準備 (電池の入れ方、電源のON-OFF)



- ・パソコンの電源を入れOSを起動します。
- ・USBポートに超小型レシーバーを接続します。
- 8. マウスの接続 (Windows用)
- 9. マウスの接続 (Mac OS用)



マウスが使えるようになります。



2. 対応機種・対応OS

■ 対応機種

- Windows搭載 (DOS/V) パソコン、NEC PC98-NXシリーズ
- Apple Macシリーズ
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

■ 対応OS

- Windows 10・8.1・8 (64bit/32bit)・7 (64bit/32bit)・Vista・XP、Windows RT 及び Mac OS X (10.2以降)
- ※Mac OS X (10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット、及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3. 仕様

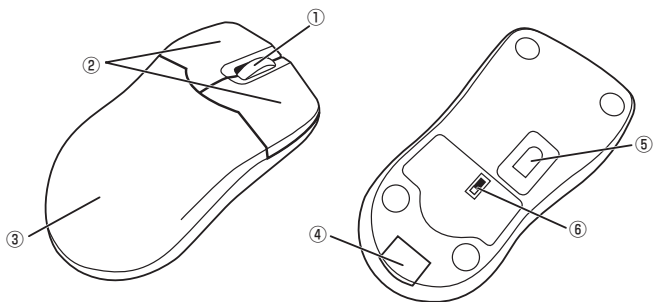
インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1 準拠 ※USB3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 AUTO LINK (16チャンネル×2の32乗ID) ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約8m、スチール机(磁性体)/半径約2m
コネクタ形状	USBコネクタ(Aタイプ)
分解能	1000count/inch
読み取り方式	ブルーLEDセンサー方式
ボタン	2ボタン、ホイール(スクロール)ボタン
電池性能	連続作動時間/約200時間、連続待機時間/約26000時間 使用可能日数/約2.5ヶ月間 ※一日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。 (アルカリ単四乾電池使用時) ※弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。
サイズ・重量	マウス/W41×D78×H33mm・45g(電池含まず) 超小型レシーバー/W15×D19×H6mm・2g
付属品	超小型レシーバー、単四乾電池(テスト用)×2本、取扱説明書

4. 特長

- 手のひらに収まるほどの超小型タイプなので、持ち運びに便利です。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径8mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- 赤色の光学式より感度の高いブルーLEDセンサーを搭載し、高い読み取り性能を実現します。光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作ができます。
- ノートパソコンのUSBポートを開ける場合、マウス本体内にレシーバーを収納できるので、紛失の心配がありません。
- 静音タイプのボタンになっていますので、静かな場所でも気にせず使用できます。
- エルゴノミクスデザインで使いやすい究極のモバイルマウスです。
- 単四乾電池2本で約2.5ヶ月使用できる長寿命設計です。マウス下部に電源ON・OFFスイッチが付いているので、使用しない時の電池の消耗を抑えることができます。

5. 各部の名称と働き

本製品にはホイールコントロール(ホイールが回転し、スクロールなどの操作が行える)機能が
あり、簡単に画面をスクロールすることができますので、マウス操作がより楽に行えます。
本製品にはMicrosoft IntelliMouse互換機能がありますので、MS Office 97のように
IntelliMouse機能に対応しているソフトウェアで、幅広いナビゲーション(スクロール・オートスク
ロール・ズームなど)が行えます。



- ①ホイール(スクロール)ボタン …… インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- ②左ボタン・右ボタン …… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。
- ③電池カバー …… このカバーを取外して、電池を入れます。
- ④電池カバーボタン …… このボタンを押すと、電池カバーが外れます。
- ⑤ブルーLEDセンサー …… 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。
- ⑥電源スイッチ …… マウス本体の電源をON/OFFします。

■スタンバイモード

マウスを操作中にマウスを動かさない状態がほんの少し続くと、スタンバイモードになります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと、すぐに復帰します。

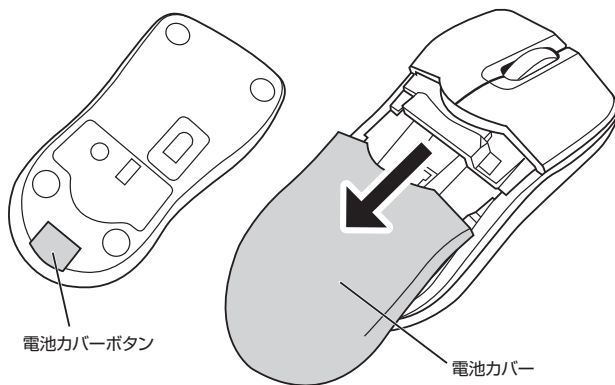
■スリープモード

マウスを動かさない状態が約10分続くと、スリープモードになります。マウスを動かすかボタンを押すと、マウスが復帰して動作可能になります。

※注意:マウスがスリープモード状態になった際は、必ずマウスのボタンを押して復帰させる必要があります。その際、復帰まで数秒間かかります。

6. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON-OFF)

- 1 電池カバーボタンを押し、カバーを外す
マウス裏面の電池カバーボタンを押すと、表面の電池カバーが外れます。



- 2 電池を入れる
付属の単四乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。



- 3 電池カバーを装着する
電池カバーを後部からスライドさせます。カチッ音がするまで差し込んでください。



※電池カバーを上から押し込まないでください。破損することがあります。

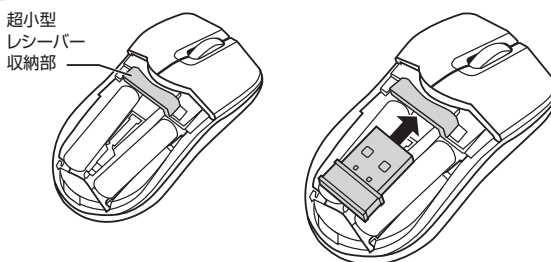
△注意

- ※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDセンサーが点灯しなくなったら、電池を交換してください。
- ※電池交換の際には、新品の単四アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
- ※電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。
- ※空になった電池をマウス内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

7. 超小型レーザーの収納方法

本製品は本体に超小型レーザーを収納することができます。

- 1 電池カバーを外し、超小型レーザーを収納する



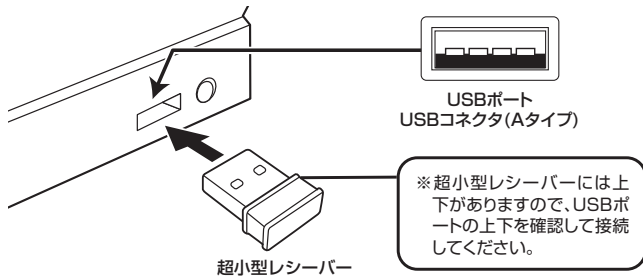
- 2 電池カバーを装着する
※電池カバーを上から押し込まないでください。破損することがあります。

8. マウスの接続 (Windows用)

■超小型レシーバーを接続

※注意:マウス用超小型レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- ②超小型レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 10・8.1・8の場合)

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

(Windows 7の場合)

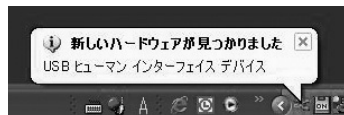
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows XPの場合)

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



9. マウスの接続 (Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。

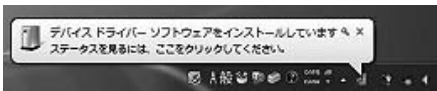
- ①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
- ②超小型レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
- ④これでマウスをご使用いただけます。

Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10・8.1・8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2] Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①<Windows 7の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)

・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



①<Windows 10・8.1・8の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)

・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。

・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



②<各OS共通>

使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



10. 「故障かな…」と思ったら

Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A. 1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(「6. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON/OFF)」参照)
2. 超小型レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「8. マウスの接続の「超小型レシーバーを接続」参照)
3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(「6. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON/OFF)」参照)

Q. マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- A. 本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。
3. ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線混信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなる場合がありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。
- 万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを押し直してください。
4. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A. 1. ハイカラーモードを選択してください。
2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スビードコントロールの動きが遅くなるのです。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

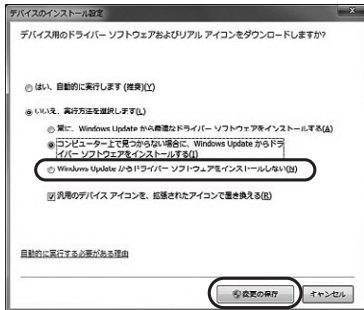
サンワサプライ株式会社

保証書	型番: 400-MA090	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL		
保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日		

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。
その後、USB機器の接続を行ってください。



[3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BG/BA/NSdNo